

# きれいなひらがなの書き方

◎一画目を「一」、二画目を「二」、三画目を「三」と表記してあります。  
 ◎「た」の三画目、「し」の二画目は、はねる際にもめりませぬ。明確なめりはありませぬので、「ひらがなのれんじゆつ」や他使の教科書などとして合わせて指導していただひ。

◎ひらがなの中の文字は、「フ」のななめりも「共」の「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**あ**  
あ

3はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**い**  
い

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**う**  
う

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**え**  
え

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**お**  
お

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**は**  
は

2は「一」から続くものに書く。3は絶ててからしっかりと止める。

**ひ**  
ひ

書き始めは「や」や「右」がりに短く。中心線より左側に書き始める。2は「小」や「大」を大きく回す。3は「一」より上になるものに打つ。

**ふ**  
ふ

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**く**  
く

書き始めは「右」がりに短く。書き、曲げたあとに「右」に長く引いて止める。

**ほ**  
ほ

2は「一」から続くものに書く。2は3は回りこすのななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**か**  
か

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**き**  
き

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**く**  
く

中心線より右側から書き始め、終わりをしっかりと止める。折る角度は別度をとるべき。

**け**  
け

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**こ**  
こ

2は「一」を致すものに、やや長めに書く。

**ま**  
ま

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**み**  
み

1は折ったあと、左下に長く引く。絶ててから「右」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**む**  
む

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**め**  
め

2は「一」より高い位置から書き始め、折ったあとに大きく回す。終わりをしっかりと止める。3は絶ててからしっかりと止める。

**も**  
も

1は中心線から左下に長く引く。2は「右」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**た**  
た

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**し**  
し

中心線より左側から書き始め、まっすぐ下に引いてから曲げる。終わりをしっかりと止める。

**す**  
す

2は、中心線よりやや右側で「一」を交わるものに書く。絶ててからしっかりと止める。

**せ**  
せ

2は高い位置からやや左下に下ろし、3は絶ててからしっかりと止める。最後の折り返しのあとを、しっかりと止める。

**そ**  
そ

横画の二本は「や」や「右」がりに、下の横画を長めに書く。最後の折り返しのあとを、しっかりと止める。

**や**  
や

1は「右」がりに長く引く。2は折ったあと、左下に長く引く。3は絶ててからしっかりと止める。

**ゆ**  
ゆ

1は折り返してから、大きく回してはらう。2は中心線より右側にまっすぐ下ろし、終わりをしっかりと止める。

**よ**  
よ

2はまっすぐ下に下ろし、大きく絶て、終わりを止める。

**た**  
た

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**ち**  
ち

2は、やや左下に回してから長く引いて折ってから、小さい「し」を書くものに書く。絶ててからしっかりと止める。

**つ**  
つ

やや「右」がりに書き始め、ついでに曲げて左下に下ろし、3は絶ててからしっかりと止める。中心線より右側に長く引く。

**て**  
て

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**と**  
と

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**ら**  
ら

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**り**  
り

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**る**  
る

短い横画で書き始め、折ってから左下に長く引く。折り返したあと、しっかりと止める。中心線より右側にまっすぐ下ろし、終わりをしっかりと止める。

**れ**  
れ

「れ」と同じように、2は折り返してから「右」に上上げる。1は中心線より右側にまっすぐ下ろし、終わりをしっかりと止める。

**ろ**  
ろ

「ろ」と同じように、2は折り返してから「右」に上上げる。1は中心線より右側にまっすぐ下ろし、終わりをしっかりと止める。

**な**  
な

1はのななめりも「し」のななめりも、ひらがなの書き方には明確な基準が定められしてませぬ。ゆへに指導して、指導に依りていただひ。

**に**  
に

2は「一」から続くものに書く。3は「二」を致すものに、やや長めに書く。絶ててからしっかりと止める。

**ぬ**  
ぬ

2は「一」より高い位置から書き始め、折ったあとに大きく回す。絶ててからしっかりと止める。

**ね**  
ね

2は「小」や「大」を大きく回す。絶ててからしっかりと止める。

**の**  
の

中心線より左下に下ろし、折ってから「右」にまっすぐ上上げる。大きく回す。終わりをしっかりと止める。

**わ**  
わ

折り返すまでは「わ」や「れ」と同じ書き方。そのあとに大きく回し、中心線より右側にまっすぐ下ろし、終わりをしっかりと止める。

**を**  
を

2は中心線より左下に下ろし、折って中心線よりまっすぐ下ろして止める。3は絶ててからしっかりと止める。

**ん**  
ん

左下に長く引く。半分ほどの長さを折り返してから下に下ろし、折り返したあとに「右」に上上げる。